



MAGAZINE Z

2014 No.55

巻頭特集

* 姿月あさとに行く *
Club-Z Tour 2014
in 軽井沢
Club-Z Event



* 姿月あさとと行く *

Club-Z Tour 2014
in 軽井沢
Club-Z
Event 

7月13日(日)～15日(火)に行われた
『Club-Z Tour 2014 in 軽井沢』の様
をたっぷりお届け致します。
参加できなかったみなさんも、
参加した気分を味わっていただけたら嬉しいです。





ツアー初日



ファンクラブツアーの目玉のひとつ「ミニコンサート」

ツアー2日目



2日目はアウトドアを楽しもう。姿月が着る「赤いエプロン」かわいいでしょ！もちろん参加者全員にプレゼントです！



摘んだブルーベリーは「オリジナル保存容器」へ。ロゴ入りの参加者全員プレゼント。



姿月がエプロンを手渡し。



ホテルに戻って休憩後、ディナーパーティーの開始。姿月の衣装が清楚で素敵です。



各テーブルでは思い思いに姿月とトーク。



抽選コーナーではバッグのプレゼントも。



- ミニコンサート曲目
- M1. サントワ・マミー
 - M2. そして今は
 - M3. 幸せを売る人
 - M4. 何度もキスをして
 - M5. 忘れてた星空 (リズムックタウンより)
 - M6. 夜明け



女性には黒い帽子を、男性にはストールをプレゼント。



参加者全員で輪になってダンス！



農園の中にあつた湧き水の源流の前で。



私物プレゼントの一部をご覧ください。



選ばれた10名が、姿月の持ち歌「夜明け」を逆プレゼント!!



ツアーの最後は参加者全員と一緒に記念撮影。皆さん良い笑顔です！来年もファンクラブツアーで盛り上がりましょう!!

ツアー最終日

7月13日(日) ツアー初日

軽井沢駅からホテルのシャトルバスに乗り、ホテルに到着したみなさんを最初に待ち構えていたのは、姿月でした。

受付テーブルの真ん中に立ち、参加者お一人お一人にルームキーとわくわくプレゼント第二弾の「直筆メッセージ付きドアノブオーガナイザー」を手渡していきましました。チェックインでいきなり姿月がお出迎えとなり、参加者のみなさんは、とてもビックリされていました。

ファンクラブツアーならではのミニコンサート

ディナーは、姿月からの乾杯の挨拶でスタートしました。ホテルのコース料理に舌鼓を打ち、お腹も満腹になった頃、いよいよミニコンサートです。この日のために何カ月も前から打合せを重ね、選びに選びぬかれた6曲を披露しました。3曲目の「幸せを売る人」では、「しっとりした曲が続いているので、みんなで体を動かしてみよう！」と姿月からのアイデアで、なんと参加者の皆さんが全員で輪になって踊る！というサプライズもありました。みなさん、実は、ダンスもお上手でしたね！

体も温まったところで、わくわくプレゼント第二弾の「黒い帽子(女性)ストール(男性)」をプレゼントしました。

バーベキュー

ランチイベントは、バーベキューでした。それぞれのテーブルには、鉄板と食材が用意されています。全員がテーブルに着くと、赤いエプロン姿の姿月が現れました。実はわくわくプレゼント第四段のオリジナルエプロンを身につけていたのです。全員にエプロンが渡ると、それぞれのテーブルではお肉やお野菜をじゅうじゅうと焼いていました。

バーベキュー

ランチイベントは、バーベキューでした。それぞれのテーブルには、鉄板と食材が用意されています。全員がテーブルに着くと、赤いエプロン姿の姿月が現れました。実はわくわくプレゼント第四段のオリジナルエプロンを身につけていたのです。全員にエプロンが渡ると、それぞれのテーブルではお肉やお野菜をじゅうじゅうと焼いていました。

ご参加の方々は主婦の方が多いこともあり、とっても手際よく調理されていました。ちょうどハーベキュー会場の真ん中あたりのスペースでは、大きな鉄板でスタツプによる焼きそばも振舞われました。

お腹も満腹になったみなさんは、農園内の施設を見学したり、思い思いに自由時間を過ごされていましたね。

伯軽銀座散策

バスで軽井沢駅近くの旧軽井沢銀座まで移動し、自由時間となりました。こちらでは、家族や会社へのお土産を買われる方が多かったみたいです。

ディナーパーティー

夕食のディナーでは、みなさんのテーブルを姿月がまわり、

7月14日(月) ツアー2日目

軽井沢の早朝は、雨がザーザー降っていました。これでは企画倒れか？と心配でしたが、バスに乗り込む頃には、すっかり晴天へと変わっていました。そして、みなさんは昨日のプレゼントの帽子とストールを身につけて、バスへと乗り込んでいきます。中には、前回のプレゼント品のUVカットグローブをお持ちの方も！嬉しい限りです。

ブルーベリー狩り

農園に到着すると、姿月からわくわくプレゼント第三弾のオリジナル保存容器が手渡され、みんなでブルーベリー畑まで移動します。道の反対にはりんご畑もあり、のどかな風景です。そして、このブルーベリー狩りにも、ちょっとしたミニゲームが…。姿月さんが摘んだブルーベリーとみなさんが摘んだブルーベリーの重さがピットリの方を探すゲームです。みなさん、ブルーベリーの重さを調整するのが、大変みたいでしたが、たくさん楽しみましたね。

ドキドキイベント

食事が終わると、姿月の私物が当たる直感クイズが行われ、姿月が普段使っている香水やアークセサリーなどがプレゼントされました。そして、全員に用意されたりんごジャムの箱の中には、10名だけ数字が書かれたシールが貼られており、その方々がステージ前まで呼ばれました。一体何が？実は、このシールが姿月のオリジナル曲「夜明け」のパートに割り振られており、10人で1曲を歌いきるといふものでした。みなさん、さすがにパツチリ！歌えていました！大成功!!。

7月15日(火) ツアー最終日

ホテルのロビーで、2ショットの写真と旅のしおりにサインが行われて、このツアーは幕を閉じることとなりました。今年、ちよつと慌ただしかったかもしれませんが、きつとみなさんの楽しい思い出になったと信じております。次回もみなさんと楽しめる企画を計画中です。またご参加いただけたら幸いです。

セレブレーション100!宝塚 レポート



姿月ワールドに引き込まれた「明日へのエネルギー」



「自由と抑制」での一場面。ジャケットにパンツ姿が決まっています!



美しい立ち姿。前半から目が離せません。



この作品では、A日程「ベルサイユのばら」、B日程「エリザベート」、C日程「風と共に去りぬ」と、おなじみの名作コーナーがあり、作品にゆかりのあるメンバーがそれぞれの名曲の数々を歌っていきます。姿月が披露した「未来へ」では、まるで姿月のコンサートに来たのかと思わせるほど、堂々としていました。姿月の歌と湖月わたるさんのダンスが絶妙にマッチした「自由と抑制」(激情ーホセとカルメン)。エリザベート』日程では、おなじみ「最



使用していたペンダントはこちら。

最後に、この記念すべきこの公演で、姿月は「100th Anniversaryのペンダント」を身に付けて出演していました。Queenのみなさんとのつながりの強さが窺えます。

宝塚100周年を記念して企画された作品「セレブレーション100」宝塚!姿月はレギュラーメンバーとして、全日程出演しました。オープニングから、これでもかかってくらい登場回数が多かったので、かなり見てたえたつぶりだったのではないのでしょうか。

これで、100周年の歴史。素晴らしすぎる祝賀会!?

後のダンス、A日程、C日程の「明日へのエネルギー」では、たくさんの方を巻き込んで、躍動的でエネルギー溢れるステージを披露しました。みなさんは、どの姿月が印象に残りましたか?

また、ステージ裏では、とても和気あいあいムードで、それぞれ「緒する歌や踊りの確認をしたりと、終始和やかな舞台裏でした。

ミュージカル「ザ・オダサク」レポート



其の参



其の貳



其の参



其の貳



其の壹

あの感動作「オダサク」がミュージカルでよみがえる。

昨年が続いて2度目の出演となったミュージカル「ザ・オダサク」。今回もオダサクの姉「タツ」役での出演となりました。神奈川公演、京都公演での姿月の模様をレポート!!

其の壹

日傘をさして客席から現れた姿月は、幼少期から親しみなれた関西弁でのお芝居ということもあってか、活き活きとしたように見えます。かわいい弟「オダサク」の合格発表のシーンでは、お弁当の包みを手にし、愛情溢れる姉の心情を表現しました。

其の貳

オダサク夫婦の家を訪ねるシーンでは、取り立てに来た商人を追い払う頼もしさと、ところどころに見え隠れする義妹への複雑な心情を見事に表現。

其の参

姿月最大の見せ場と言っても過言ではない、歌唱シーン。弟「オダサク」への気持ち溢れており、もう涙なくしてはみられません!! 会場内でもハンカチで目頭を押さえる姿が多く見られました。みなさんの目には、どんなタツ姉に映ったのでしょうか。

前作との違いはこんなところにも。会報誌No.51(P.6)と見比べてみて。

衣装・小道具で見る前作との違い

シーン3

一部をご紹介

シーン2

シーン1

音楽劇とミュージカルの違いは? 特にはっきりと区別があるわけではないようです。歌や踊りが作品の中の要素になった「音楽劇」と、台詞の代わりに歌い、芝居の代わりに踊る「ミュージカル」。今作では、やはり歌の場面が増えていました。